



平成 27 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 :  **ジャパンフーズ株式会社**
 (コード : 2599 東証第 1 部)
 代表者名 : 代表取締役社長 本所 良太
 問合せ先 : 常務取締役 CFO 細井 富夫
 (TEL : 0475-35-2211)

中期経営計画のレビューと見直しについてのお知らせ

2012年4月に公表しました2012年度から2015年度までの4年間を対象とする中期経営計画(“JUMP2015” 一次世代へ)について、2013年4月に初年度(2012年度)のレビューと第2年度(2013年度)以降の見直しを行い、2014年4月に第2年度(2013年度)のレビューと第3年度(2014年度)以降の見直しを行い、それぞれ公表しましたが、今般第3年度(2014年度)のレビューと最終年度(2015年度)の見直しを行いましたので、お知らせいたします。

当社は、この中期経営計画に基づき、初年度”ホップ”に世界最新鋭の炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ライン(Eライン)を導入し、第2弾の設備投資として第2年度“ステップ”に既存大型ペットライン(Tライン)を炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ラインにするためのリバイタライズを実行いたしました。第3年度は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化およびこれに続く消費の低迷ならびに全国的な天候不順により受注数量が大幅に減少し、前回発表予想を大幅に下回る結果となりました。

中期経営計画の最終年度におきましては、コアビジネス(国内の飲料受託製造事業)での将来を見据えた投資の着実な推進と低重心経営の実践や新規商材への取り組みに加え、新規ビジネスについては、海外では中国の合弁会社(東洋飲料(常熟)有限公司)による飲料受託製造事業、また国内では水宅配ビジネス(当社の関連会社である株式会社ウォーターネットおよび同社のエリアオーナーとして水宅配事業)へ積極的に関与し事業収益の拡大に注力してまいります。2014年4月に見直した計画に対して未達となっておりますが、成果は実を結びつつありますので、経営方針および方向性を堅持し、中期経営計画の成長戦略を着実に推進してまいります。

1. 業績目標数値

2012年度から2014年度までの実績と見直し後の業績目標数値は、次の通りです。

単位：百万円

| | 【中期経営計画】 | | | |
|------|----------|--------|--------|--------|
| | [実績] | | | 2015年度 |
| | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | |
| 売上高 | 33,209 | 32,042 | 24,862 | 16,700 |
| 営業利益 | 745 | 932 | 59 | 680 |
| 経常利益 | 799 | 944 | 60 | 700 |
| 当期利益 | 496 | 483 | ▲24 | 390 |

2. 中期経営計画の内容

2014年度のレビューと見直し後の中期経営計画の内容につきましては、簡易的ではありますが、別紙資料をご参照ください。

以上

ジャパンフーズ【中期経営計画】



“JUMP2015” -次世代へ-

【千葉から日本、そして世界へ!】

-中期経営計画のレビューと見直し-

2015年4月24日

ジャパンフーズ株式会社

■ 当社の経営ビジョン

JUMP2015
-次世代へ-

経営ビジョン

”業界のリーディングカンパニーを目指す”
千葉から日本、そして世界へ!

中期経営計画の施策期間:2012年度~2015年度(4カ年)

経営基本方針

積極経営への転換
Change and Challenge

付加価値の創造
Create

■ 定量計画

単位:百万円

【中期経営計画】

| 項目 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | | 2015年度 | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 実績 | 実績 | 計画 | 実績 | | |
| P / L | 売上高 | 33,209 | 32,042 | 28,400 | 24,862 | 16,700 |
| | 営業利益 | 745 | 932 | 650 | 59 | 680 |
| | 経常利益 | 799 | 944 | 680 | 60 | 700 |
| | 当期利益 | 496 | 483 | 380 | △24 | 390 |
| B / S | 総資産 | 17,125 | 20,740 | 19,000 | 15,302 | 19,000 |
| | 株主資本 | 6,731 | 7,084 | 7,800 | 6,944 | 7,200 |
| 指標 | ROE(%) | 7.4 | 6.9 | 10.1 | △0.3 | 5.5 |

※ 2012年度から2015年度までは非連結数値にて記載しております。

※ 2014年度計画のうち、P/Lは『平成27年3月期通期業績予想の修正』(平成26年9月11日公表)の数値にて記載し、B/S、指標は『中期経営計画のレビューと見直しについてのお知らせ』(平成26年4月24日公表)の数値にて記載しております。

Copyright © 2015 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

2

■ 中期経営計画レビュー

1. 2014年度経営レビュー

【業界】

- ・消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化およびこれに続く消費の低迷ならびに全国的な天候不順

【当社】

- ・上記の飲料業界全体の販売数量減少の要因に加え、年初の雪害の影響もあり受注数量が大幅に減少し、当期利益は赤字
- ・無菌充填2ラインを中心に積極的な受注活動と製造コストの削減に努めた

2. 2015年度経営方針

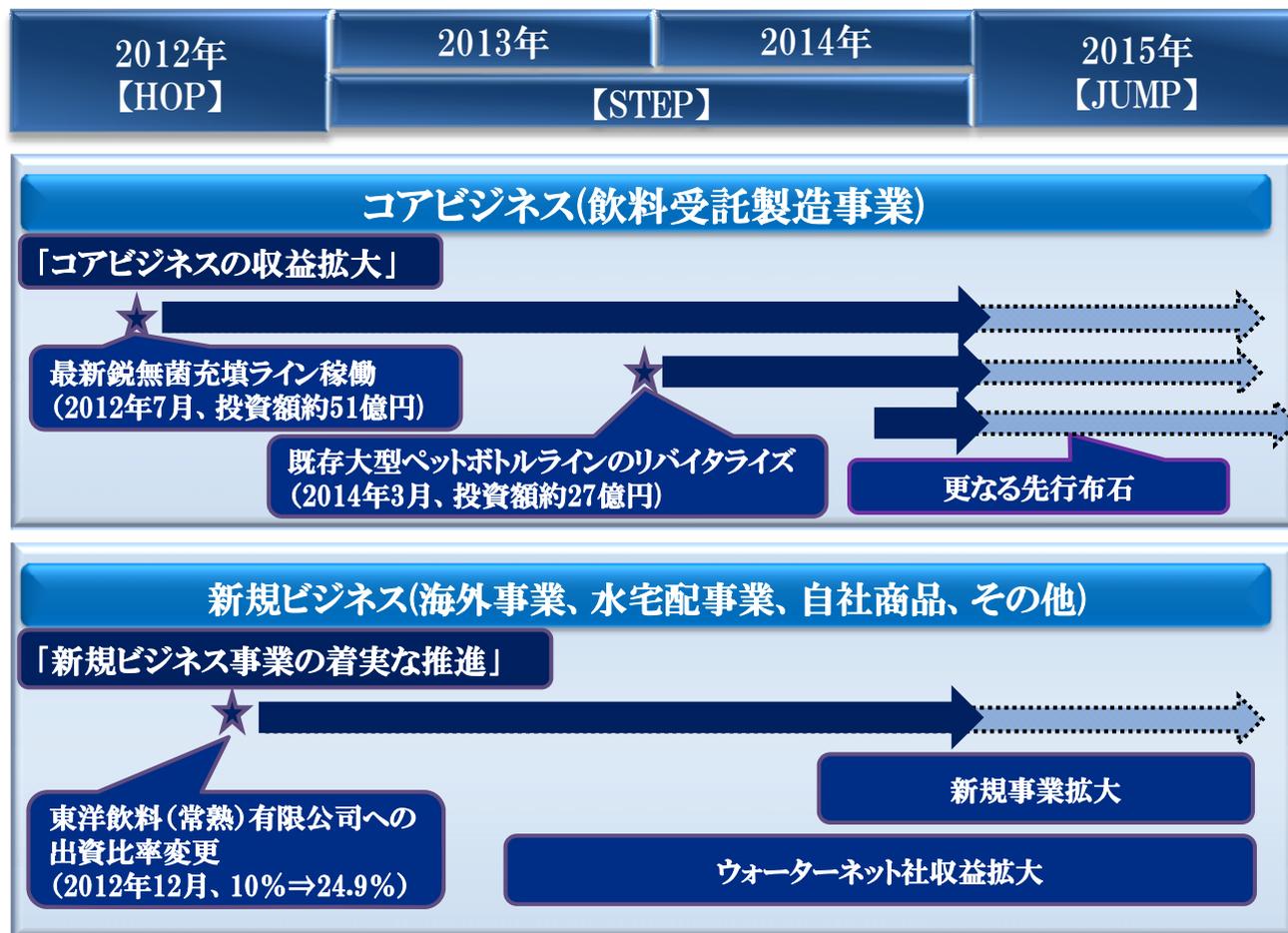
- ・経営方針および成長戦略の方向性は堅持
- ・“JUMP2015”の最終年度として、ポスト中期経営計画へ確実な先行布石実行
 - ⇒コアビジネス : 将来を見据えた投資の着実な推進と低重心経営の実践、新規商材への取り組み
 - ⇒新規ビジネス : 連結収益化目標は2016年度以降

3. 2015年度業績見通し

- ・売上減は、取引形態の変更による影響
- ・固定資産の減価償却方法は定率法から定額法へ変更

Copyright © 2015 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

3



Copyright © 2015 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

4

■ 配当方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と考え、配当につきましては、健全な財務体質を目指し将来の事業発展に備えた設備投資等のための内部留保を確保する一方、業績に応じた、安定かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

平成28年3月期 通期配当 : 27円(予想)

本資料の予測情報に関するご注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。

(お問い合わせ先)

ジャパンフーズ株式会社
経営企画部

TEL:0475-35-2123 FAX:0475-35-2216

URL:<http://www.japanfoods.co.jp>